

自治ひろし

1650号

2024. 4. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

当面の日程

5月3日 戦争させない、9条壊すな!5・3兵庫
憲法集会(神戸・みなとのもり公園)

11日 自治労2024現業・公企統一闘争決起集会
(ウェブ開催)

5月1日号は休刊します

発行 全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp



メーカーに結集しよう

【4月21日(日)】

明石地区(10:00~) 明石公園きしろスタジアム

【4月26日(金)】

川西・猪名川・豊能地区(18:30~)

池田市市民文化ホール

宝塚地区(18:00~) 宝塚市立中央公民館

丹波地区(19:00~) 篠山市四季の森生涯学習センター

【4月27日(土)】

神戸中央メーカー(10:00~) 大倉山公園野球場

三田地区(11:00~) 三田市郷の音ホール駐車場

加西地区(9:30~) いこいの村はりま芝生広場

淡路地区(10:00~) 洲本市大浜海岸

西部地区(10:00~) 東御屋敷跡公園

但馬地区(10:00~) 豊岡市民会館

【4月28日(日)】

尼崎地区(10:00~) ベイコム陸上競技場

伊丹地区(10:00~) 伊丹市昆陽池公園多目的広場

東播地区(10:00~) 高砂市総合運動公園

北播地区(10:00~) 西脇市総合市民センター体育館

【5月1日(水)】

西宮地区(10:00~) 西宮市六湛寺公園

芦屋地区(18:00~) 芦屋市役所前



障害者雇用について県の見解を求める交渉団

障害者雇用者評議会は「障害者雇用の推進に向けた要
求書」に対する回答に基づ
き、河合良宣議長、武田弘
幹事、泉朋秀幹事、山中一
慶書記の4人で3月21日、
兵庫労働局に対し、6項目
について交渉を実施した。
①県内自治体の法定雇用率
の達成状況及び対応方法に
ついて「県教育委員会の状
況は変わっていない。今回
統合や組織改編の関係で雇
用が進んでいない。県病院局
についても指導を強化して
いる」との回答が示され
た。②重度障害者のダブル
カウントに関する問題点に

障勞評対県交渉

職場への定着がカギ

離職率の改善に早急な対応求める

については、障害者の尊厳に
関わる課題だと言ったことを
共通認識として持つことを
確認。③アフターケア(定
着支援)の充実については
「非常に重要な課題であり、
今後徹底的に取り組んで
いきたい」との回答を受け、
特に精神障害者や知的障害
者の1年以内の離職率が高
いため早急な改善を求め
た。④自力通勤等の条件の

公務員連絡会

人勸期に向け取り組み強化

春期での最終回答を引き出す

公務員連絡会は、委員長
クラス交渉委員が3月19日
に川本人事院総裁と、22日
に河野国家公務員制度担当
大臣と2024年春季要求
に関する交渉を行い、春の
段階における最終的な回答
を引き出した。
人事院総裁からは「労働
基本権制約の代償措置とし
ての勧告制度の意義や役割
を踏まえ、情勢適応の原則
に基づき必要な勧告を行う」
とし、超過勤務の縮減に向
けた指導を行うことや、「非
常勤職員の給与については

撤廃及び介護付就労につ
いて「ハローワークでの求人
に、自力通勤等の条件付記
載がある場合は、好ましく
ないと指導している。また、
公的職場で福祉を利用した
介護付就労については、情
況を把握していないため調
査する」との回答を得た。
⑤高齢期障害者の休暇制度
の充実では、定年が段階的
に引き上がり障害者は2次



委員長クラス交渉団と河野担当大臣

常勤職員の給与については
公務員連絡会は、春の段

立憲民主党

岸まきこ

声を力に、
一步前へ

参議院議員
(自治労組織内議員)

自治労は、第27回参議院選挙の全
国比例区に「岸まきこ」現参議院議
員の擁立を決定しました。

岸まきこ公式サイト
kishimakiko.com

岸まきこ 検索

スト権確立を宣言

自治労は全単組で「年間
を通して1波につき2時間
を上限としたストライキを
含む闘争体制」を確立する
批准投票を実施した結果、
2月29日の本部拡大闘争委
員会で、スト批准率が77.
56%で、闘争指令権が確立
したことを確認し、闘争指
令権を中央闘争委員長に委
譲することを決定した。
組合員の生活と権利の維
持・向上をはかるため、2
024春闘を1年間のたた
かいのスタートと位置づ
け、要求実現に向け全組合
員が一丸となつて最後まで
たたかうことを宣言した。
なお、兵庫県内の批准率
は73.80%だった。

いまいち座

それでも前へ...



大植 賢(豊岡市職労)

しこう

桜満開の阪神
競馬場で「桜花
賞」が開催され
た。ウマの合う
同級生たちと
もに、5万人を
超える大観衆の
中、白熱したレース観戦を
楽しんだ。周辺の交通整理
から始まり、入場券売機へ
の誘導、入場ゲートのチケッ
ト確認など、いろんな仕事
をしている人たちを見る。
来場者が安心して競馬観戦
を楽しめるのは、この人た
ちが支えてくれているおか
げだと実感する。同時に「こ
の人はどんな雇用形態で、
賃金はどれくらいだろう、
労働組合はあるのかな」な
ど、職業上の癖でつい考え
てしまう。そして、今春闘
で賃上げを勝ち取った仲間
たちに想いを馳せ、ここで
働く人たちの賃金も上がり
ますようにと願った。競馬
場の売上協力のため、少な
い資金の中から、桜花賞の
馬券を買った。「働く
ことを軸とする安心社会」
に向け、少しは役立てたと
いうことで、馬券結果は二
の次しておく。

現場こそ活動の原点

責任の重みを感じつつ、チャレンジ

松本賀仁書記次長を紹介



4月から県本部書記次長として、県本部専従となった松本賀仁さんにお話しを

伺った。松本さんは1994年に神戸市に入職し、神戸市従

業員労働組合の環境支部執行委員、書記次長、支部長を経て、神戸市従本部の書記次長を2期務めた。現場では、毎日バタバタと仕事を進めながら、組合の活動にも積極的に関わってきた。組合役員として「現場で起こっていることを拾い上げ、現状を一つでも多く、県本部に持ち寄ることが重要。議論内容を現場にフィードバックすることが役員としての責務」また、

これまで以上に、県内の仲間と課題を共有し、活発に活動していきたい」と、組合運動への思いを述べた。4月からの組合専従については「県本部書記次長となり、非常に責任の重みを感じているが、様々な課題にチャレンジしていきたい」と語った。最後に性格について伺ったが、自分の性格は、見かけと違い「意外とせっかちだ」とのこと。

これは、兵庫の高校生平和大使が企画し運営を行った。主催者を代表して松尾美雨さん(第26代高校生平和大使・兵庫)は「自分たちが被爆者から直接話を聞ける最後の世代、戦争と核兵器のない社会を実現するために企画した」とあいさつ。メイン企画は、神戸市原爆被害者の会の貞清百合子さんによる被爆講話。原爆が投下された当時6歳、広島市の爆心地から1.5キロの地で被爆した壮絶な原爆被害の実相を語った。その後、高校生平和大使から1年間の活動ジュネーブ報告、そして、パネルディスカッションを行い、



優勝した新温泉町職労メンバー

県本部は3月16日、洲本市内で第17回卓球大会を開催し、ブロンズ予選を勝ち抜いた県職労・神戸市従・淡路市職労・小野市職・姫路市職・宍粟市職・丹波篠山市職・朝来市職・香美町職・前年度入賞の豊岡市職・新温泉町職・開催地洲本市職労の計12単組が出場した。現行の重複出場のルールに加え、急な病気等により大会当日の選手を確保できない場合でも全チームの合意があれば出場できるという新ルールが今年から適用され、このルールにより最

少数数の4人で大会に挑んだ新温泉は1枠を不戦敗、選手全員がフル出場の不利な状況での出場となった。予選リーグの結果、県職・洲本・宍粟・新温泉が決勝トーナメントへ進出。準決勝の宍粟対県職は4対3で宍粟、洲本対新温泉3対4で新温泉が勝利し、接戦を制した宍粟と新温泉が決勝戦へ駒を進めた。決勝戦では、宍粟のスピードあるパワーショットの応酬に新温泉が苦しみ場面も見られたが、女子ダブルスでは1セット失うも落ち着いた試合運びで流れを

味方につけて新温泉が逆転勝利し、結果4対3で宍粟に競り勝ち、悲願の初優勝を果たした。試合後、晴れやかな表情で「疲れました」と微笑む新温泉町職労と宍粟市職労が来年の県本部大会出場権を獲得した。

平和大使 高校生が自ら集会を企画 戦争と核兵器のない社会実現へ

3月17日、カナディアンアカデミーで高校生平和大使兵庫「2024未来への架け橋」が開催され、約150人が参加した。この集

いは、兵庫の高校生平和大使が企画し運営を行った。主催者を代表して松尾美雨さん(第26代高校生平和大使・兵庫)は「自分たちが被爆者から直接話を聞ける最後の世代、戦争と核兵器のない社会を実現するために企画した」とあいさつ。メイン企画は、神戸市原爆被害者の会の貞清百合子さんによる被爆講話。原爆が投下された当時6歳、広島市の爆心地から1.5キロの地で被爆した壮絶な原爆被害の実相を語った。その後、高校生平和大使から1年間の活動ジュネーブ報告、そして、パネルディスカッションを行い、



活動報告を行う松尾さん

県本部卓球大会

新温泉町職労が初優勝

少数精鋭で激戦を制す

今年も自治労カップ開催 少年・学童野球に支援を

県本部は、社会貢献事業の1つとして兵庫県軟式野球連盟と協議し、兵庫県軟式野球連盟主催の全日本少年野球大会兵庫県予選会(中学生対象)および学童兵庫県大会(小学生低学年)を「自治労カップ」と称し支援している。

今年も県本部70周年を迎えた大会となっており、出場するチームの地元自治体単組や野球部など、趣旨に賛同し協賛金を募っており、ご協力をお願いする。(発文字書281号参照)

戦争をさせない。9条を守ろう！

5.3 兵庫憲法集会

憲法はあなたの命と未来のサポーター

5月3日(金・祝) 13:00開会
神戸・みなとのもり公園
メインスピーカー 内田 樹さん

新入組合員の皆さん!!

保障の第1歩はじちろう共済で!

営利を目的としない生協が提供します

団体生命共済

団体定期生命共済

入院・通院・手術など自慢の医療保障付き

長期共済

将来のための積み立てタイプの共済

手続きは組合で

新入組合員の方は継続募集期間以外も申し込みます。

こくみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済 推進本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

※契約にあたってはパンフレットをご覧ください。不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。

全労済自治労共済本部資料より引用